

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通園通学バス運行業務に要する経費（10010204） 23,103,892 円（24,797,051 円）

決算書 P280

[保健福祉部 こども課 所管 11,660,000 円含む]

〈その他：1,408,000 円 一財：21,695,892 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：通園バス保護者負担金 179,000 円
- ・負担金：通学バス保護者負担金 1,217,000 円
- ・負担金：通学バス保護者負担金過年度分 12,000 円

(目的)

統廃合により遠距離通学となった児童を対象に送迎バスを運行し児童の利便性を確保する。

(内容)

飯島小、神大実小、中川小、逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。

(効果)

送迎バスを運行することにより、児童の遠距離通学による身体的負担の軽減と安全の確保を図ることができた。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 10,976,339 円（11,002,008 円） 決算書 P282

〈一財：10,976,339 円〉

(目的)

児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などによる不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

(内容)

学校安全巡回業務委託料 10,976,339 円

- ・業務はシルバー人材センターへ委託。
- ・小学校13校、中学校4校の計17ヵ所において、日常巡回スケジュール表を作成し固定及び巡回を実施。
- ※出入管理
 - ・外来者の受付
 - ・校内での児童・生徒のトラブルを発見した際の学校への通報
- ※巡回
 - ・校舎内外の巡回及び学校周辺の巡回

(効果)

児童・生徒の安全を確保し不法行為等による事故を予防し、教育施設の安全性の向上を図ることができた。

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 164,866,948 円（133,873,485 円） 決算書 P290

〈国・県：5,458,500 円 その他：1,098,206 円 一財：158,310,242 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：学校保健特別対策事業費補助金 5,458,500 円
- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,095,720 円
- ・諸収入：通学用ヘルメット売払金 2,486 円

(目的)

学校教育の効率的な運営を推進するために、各学校への経費を計上し児童の安心した教育環境の整備充実を図るとともに、情緒障害等のある児童の学校生活の支援をする。

(内容)

・校医、歯科医、薬剤師、用務員、介助補助員への報酬等	67,352,853 円
・各学校の需用費及び通信費等	57,392,152 円
・複写機リース代等	1,236,841 円
・教材備品の購入	4,735,610 円
・日本スポーツ振興センター負担金	2,412,690 円
・学校管理を目的として各学校へ配当した学校管理費	31,736,802 円
報償費 6,000 円、需用費 27,174,120 円、役務費 802,089 円、委託料 3,571,559 円、 原材料費 183,034 円	

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備の充実や、情緒障害等のある児童の学校生活への支援を図ることができた。

○小学校教育振興に要する経費（10020201） 5,164,314 円（5,576,974 円） 決算書 P292

〈国・県：349,500 円 一財：4,814,814 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：理科教育振興費補助金	349,500 円
----------------	-----------

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

・理科教材備品、国語用、緑化用消耗品費	1,440,462 円
・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費	3,723,852 円
報償費 135,190 円、需用費 3,168,084 円、備品購入費 420,578 円	

(効果)

児童の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

**○要保護・準要保護児童就学援助事業に要する経費（10020202） 12,922,687 円（14,769,584 円）
決算書 P292**

〈国・県：1,000 円 一財：12,921,687 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：要保護児童就学援助費補助金	1,000 円
-------------------	---------

(目的)

経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

(内容)

対象者 235 名

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。

(効果)

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な児童への支援を図ることができた。

○小学校施設管理に要する経費（10020301） 90,997,759 円（72,415,810 円） 決算書 P294

〈一財：90,997,759 円〉

(目的)

小学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

(内容)

・プール関係薬品、プリンター消耗品等	4,095,978 円
・学校パソコン等修繕料	391,532 円
・水質検査、浄化槽検査手数料等	615,800 円
・電気保安業務、警備業務、エレベーター保守等の委託料	33,859,205 円
・電算機器等使用料、校地借上料	51,720,227 円
・各学校消火器購入費	315,017 円

(効果)

小学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

○小学校施設整備に要する経費（10020302） 426,811,542 円（68,821,467 円） 決算書 P296

〈国・県：274,582,700 円 地方債：39,000,000 円 一財：113,228,842 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	152,602,700 円
・国補：公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	41,880,000 円
・国補：公立学校情報機器整備費補助金	80,100,000 円
・地方債：小学校通信ネットワーク整備事業債	39,000,000 円

(目的)

小学校施設の整備を必要に応じ実施することで、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

(内容)

各学校の修繕料	20,956,818 円	
各学校の委託料	368,826,700 円	
各学校の工事請負費	37,028,024 円	
主な修繕料		
・各小学校受水槽修繕		・各小学校プールろ過装置修繕
・各小学校消防設備修繕		・各小学校浄化槽修繕
主な委託		
・小学校通信ネットワーク整備委託		
・各小学校情報機器整備委託		・逆井山小学校トイレ改修工事实施設計委託
主な工事		
・各小学校防犯カメラ設置工事		・各小学校電話設備更新工事
・各小学校防火設備改修工事		・七重小学校校庭西側排水改修工事
・各小学校給水ポンプ非常電源切替盤設置工事		

(効果)

小学校施設整備の実施により、児童の安全な学校環境を維持することができた。

○七重小学校校舎大規模改造事業に要する経費（10020401） 250,778,000 円（192,830,000 円）

決算書 P296

〈国・県：97,827,000 円 地方債：114,700,000 円 その他：310,114 円 一財：37,940,886 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：学校施設環境改善交付金	97,827,000 円
・地方債：七重小学校校舎大規模改造事業債	114,700,000 円
・諸収入：電気使用料受入金	278,614 円
・諸収入：水道使用料受入金	31,500 円

(目的)

児童・生徒及び教職員の安全確保や災害時の避難所としての機能確保のため、耐震性能を確保し、併せて校舎内外の老朽化対策として、安心して教育が受けられる環境を整備する。

(内容)

七重小学校校舎大規模改造工事監理委託料	10,670,000 円
七重小学校仮設校舎借上料	21,318,000 円
七重小学校校舎大規模改造工事費	218,790,000 円

○中学校管理運営に要する経費（10030102） 58,850,033 円（51,969,753 円） 決算書 P298

〈国・県：2,586,500 円 その他：555,220 円 一財：55,708,313 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：学校保健特別対策事業費補助金	2,586,500 円
・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金	555,220 円

(目的)

学校教育の効率的な運営を推進するために各学校への経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

・校医、歯科医、薬剤師、用務員への報酬等	7,117,910 円
・各学校の需用費及び通信費等	31,659,979 円
・複写機等リース代	201,060 円
・教材備品の購入	2,104,850 円
・日本スポーツ振興センター負担金	1,253,210 円
・学校管理を目的として各学校へ配当した学校管理費	16,513,024 円
需用費 14,589,804 円、役務費 385,720 円、委託料 1,293,445 円、原材料費 244,055 円	

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備充実を図ることができた。

○中学校教育振興に要する経費（10030201） 2,601,662 円（3,815,874 円） 決算書 P300

〈国・県：228,500 円 一財：2,373,162 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：理科教育振興費補助金	228,500 円
----------------	-----------

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

・理科教材備品、需用費等	968,825 円
・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費	1,632,837 円
報償費 16,070 円、需用費 1,258,597 円、備品購入費 358,170 円	

(効果)

生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

**○要保護・準要保護生徒就学援助事業に要する経費（10030202） 16,810,813 円（20,226,403 円）
決算書 P300**

〈国・県：8,000 円 一財：16,802,813 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：要保護生徒就学援助費補助金	8,000 円
-------------------	---------

(目的)

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

(内容)

対象者 162 名

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。

(効果)

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な生徒への支援を図ることができた。

○中学校施設管理に要する経費（10030301） 31,146,833 円（23,128,432 円） 決算書 P300

〈一財：31,146,833 円〉

(目的)

中学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

(内容)

・プール関係薬品、プリンター消耗品等	1,384,496 円
・学校パソコン等修繕料	170,940 円
・簡易専用水道管理検査、浄化槽検査等手数料	299,600 円
・電気保安業務、警備業務、エレベーター保守等の委託料	13,358,620 円
・電算機器使用料等	15,775,668 円
・各中学校消火器購入費	157,509 円

(効果)

中学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

○中学校施設整備に要する経費（10030302） 205,211,695 円（110,469,051 円） 決算書 P302

〈国・県：133,287,300 円 地方債：14,900,000 円 一財：57,024,395 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	77,387,300 円
・国補：公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	15,265,000 円
・国補：公立学校情報機器整備費補助金	40,635,000 円
・地方債：中学校通信ネットワーク整備事業債	14,900,000 円

(目的)

中学校施設の整備を必要に応じ実施することで、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

(内容)

各学校の修繕料	9,489,465 円
各学校の委託料	180,964,300 円
各学校の工事請負費	13,138,950 円
各学校生徒用机椅子購入	1,618,980 円

主な修繕

- | | |
|------------------|-------------|
| ・各中学校プールろ過装置ろ材交換 | ・各中学校消防設備修繕 |
| ・東中学校・岩井中学校受水槽修繕 | ・南中学校浄化槽修繕 |

主な委託

- | | |
|------------------|---------------|
| ・岩井中学校部室改築工事設計委託 | ・岩井中学校敷地測量委託 |
| ・中学校通信ネットワーク整備委託 | ・各中学校情報機器整備委託 |

主な工事

- ・岩井中学校防火設備改修工事
- ・南中学校防火設備改修工事
- ・各中学校電話設備更新工事
- ・各中学校給水ポンプ非常電源切替盤設置工事

(効果)

中学校施設整備の実施により、生徒の安全な学校環境を維持することができた。

○幼稚園管理運営に要する経費（10040102） 82,762,152 円（10,630,051 円） 決算書 P304

[保健福祉部 こども課 所管 82,627,747 円含む]

〈国・県：51,947,337 円 その他：645,580 円 一財：30,169,235 円〉

＊特定財源積算根拠

・国負：施設型給付費負担金	26,793,571 円
・国負：子育てのための施設等利用給付費負担金	188,200 円
・国負：子育てのための施設等利用給付費負担金	308,400 円
・県負：施設型給付費負担金	13,396,785 円
・県負：子育てのための施設等利用給付費負担金	94,100 円
・県負：子育てのための施設等利用給付費負担金	154,200 円
・県補：施設型給付費補助金	9,512,081 円
・県補：教育支援体制整備事業費交付金	1,500,000 円
・負担金：預かり保育保護者負担金	12,400 円
・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金	6,930 円
・諸収入：幼稚園給食費保護者納付金	626,250 円

(目的)

幼稚園における適切な健康管理を実施するため、幼稚園医報酬等を計上し園児の安心した教育環境の充実を図る。

(内容)

・園医、歯科医、薬剤師への報酬	125,000 円
・日本スポーツ振興センター負担金	9,405 円

(効果)

幼稚園における適切な健康管理を実施し、園児の安心した教育環境の充実を図ることができた。

○幼稚園施設管理に要する経費（10040201） 1,827,448 円（1,441,379 円） 決算書 P308

〈一財：1,827,448 円〉

(目的)

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことによって、幼稚園教育の円滑な実施を図る。

(内容)

・水質検査等手数料及び浄化槽法定検査手数料	149,500 円
・警備業務、浄化槽清掃業務、各幼稚園除草作業	1,524,858 円
・園地借上料	147,840 円
・消火器購入費	5,250 円

(効果)

幼稚園施設の維持管理が適切に行われ、幼稚園教育を円滑に実施することができた。

○幼稚園施設整備に要する経費（10040202） 2,322,268 円（40,343,180 円） 決算書 P310

〈一財：2,322,268 円〉

(目的)

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図る。

(内容)

各幼稚園の修繕料 1,516,848 円

各幼稚園の工事請負費 731,500 円

園児用椅子購入費 73,920 円

主な修繕

・猿島幼稚園園庭築山修繕 ・猿島幼稚園配膳室系統給水管修繕

主な工事

・猿島幼稚園防犯カメラ設置工事費 ・猿島幼稚園園舎主要給水管改修工事費

(効果)

幼稚園施設整備の実施により、園児の安全な幼稚園環境を維持することができた。

○学校保健に要する経費（10060101） 9,156,447 円（10,541,876 円） 決算書 P340

〈国・県：74,000 円 一財：9,082,447 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：学校保健特別対策事業費補助金 74,000 円

(目的)

健康管理を行うための各種検診検査を実施することによって、園児・児童・生徒及び教職員の健康づくりを推進し維持増進を図る。

(内容)

・学校医、学校歯科医、学校薬剤師への費用弁償 1,345,000 円

・需用費 315,214 円

・オージオメーター検査料等 503,676 円

・学校災害賠償補償保険料 302,976 円

・寄生虫、心臓病、尿検査等の委託料 6,151,671 円

・保健室用備品購入 435,600 円

・県学校保健会負担金等 102,310 円

(効果)

各種検診検査を実施することにより、園児・児童・生徒及び教職員の健康保持を図ることができた。

○岩井給食センター運営に要する経費（10060202） 239,572,285 円（226,369,579 円）

決算書 P342

〈その他：89,746,739 円 一財：149,825,546 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：電気使用料受入金 36,179 円

・諸収入：給食費保護者納付金 87,108,820 円

・諸収入：給食費保護者納付金過年度分 705,140 円

・諸収入：学校臨時休業対策費補助金 1,888,000 円

・諸収入：給食用スプーンセット売払金 8,600 円

(目的)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

(内容)

年間給食実施日	177 日		
年間給食数及び人員	小学校	321, 686食	1, 923人
	中学校	162, 602食	985人
	職員等	60, 435食	369人

(効果)

コロナ禍により保護者負担軽減を目的に、6月、7月、8月に給食費完全無償化を実施した。
食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、食育促進事業、学校訪問等を実施することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

○猿島給食センター運営に要する経費（10060203） 105,908,773 円（106,999,621 円）

決算書 P344

〈その他：30,835,060 円 一財：75,073,713 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：給食費保護者納付金	29,929,570 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	337,340 円
・諸収入：学校臨時休業対策費補助金	556,000 円
・諸収入：給食用スプーンセット売払金	12,150 円

(目的)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

(内容)

年間給食実施日	177 日		
年間給食数及び人員	小学校	109,897食	637人
	中学校	56,308食	331人
	職員等	23,658食	135人

(効果)

コロナ禍により保護者負担軽減を目的に、6月、7月、8月に給食費完全無償化を実施した。
食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、家庭教育学級等に学校訪問し、食育指導等を行い会食することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

(課題)

経年劣化による施設や調理機器の修繕が増加しており、計画的な修繕や機器の更新が必要。

[教育委員会 生涯学習課 所管]

○社会教育推進に要する経費（10050102） 721,463 円（2,289,366 円） 決算書 P312

〈一財：721,463 円〉

(目的)

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

(内容)

- ・作品展
新型コロナウイルス感染防止対策のため、規模を縮小して実施

開催期間：令和2年11月13日～15日 会場：岩井公民館

入場者数：965名 出品数：429点

・成人フェスティバル

新型コロナウイルス感染防止対策のため、3つの会場に分散し、式典時間を短縮して実施

開催日：令和3年1月10日（日）

参加者数（合計）：359名

（平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの内市内在住・出身者）

岩井中学校区：（会場）市民音楽ホール、（参加者数）159名

東・南中学校区：（会場）総合体育館、（参加者数）104名

猿島中学校区：（会場）猿島体育館、（参加者数）96名

・中学生学校外ボランティア

活動回数：2回 登録者数：中学生40名

（効果）

コロナ禍により市民文化活動が制限され、各種イベントや文化事業なども中止となる中、作品展の開催を通して、市民の文化芸術活動への意欲向上に寄与することができた。

○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 74,699円（485,712円） 決算書 P312

〈一財：74,699円〉

（目的）

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成及び文化意識の高揚を図る。

（内容）

能楽に対する理解を深めるため、子どもから成人を対象に、体験を取り入れた講座を定期的に実施する。

・能楽教室

基本的な謡、所作を学ぶ。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため5～9月まで休講。10～2月まで開講。

毎月第2・第4火曜日・木曜日に実施。

実施回数：11回

参加人数：13人（子ども教室6人、大人教室7人）

（効果）

コロナ禍により実施回数は半減したが、感染防止対策を取りながら能楽を楽しく学び、異年齢交流と文化意識の高揚を図ることができた。

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050104） 1,164,860円（1,189,605円）

決算書 P312

〈国・県：613,000円 一財：551,860円〉

＊特定財源積算根拠

・県補：地域で支える家庭の教育力向上事業費補助金 613,000円

（目的）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に、訪問型支援による、家庭や子どもを地域で支える取り組みを推進する。

（内容）

・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、学校や関係団体等との連携・協力の推進を図る。

・地域人材を活用した「家庭教育支援チーム」による訪問型の家庭教育支援に取り組む。

- ・R2 支援家庭数：29 家庭（34 名）
- ・訪問回数：174 回
- ・学校とのケース会議：78 回

（効果）

- ・届ける支援として家庭を訪問し、保護者や児童生徒に寄り添うことで、社会とのつながりを保つことができた。
- ・約 9 割の家庭で保護者との良好な関係を作ることができた。また、約 5 割の家庭で進学や学校復帰、欠席の減少等の成果が得られた。

○青少年センターに要する経費（10050202） 1,113,296 円（2,438,586 円） 決算書 P314

〈国・県：32,000 円 その他：20,220 円 一財：1,061,076 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・県委：県事務処理特例交付金 32,000 円
- ・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 20,220 円

（目的）

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために相談・指導活動の充実を図る。

（内容）

青少年相談員による各種活動の推進

- ・青少年の健全育成と非行防止のために協力する店舗の登録活動
- ・各地区内の定期的なパトロール
- ・非行防止強調月間に併せた健全育成啓発活動

（効果）

コロナ禍により活動は大きく制限されたが、感染防止対策を取りながら可能な範囲での啓発活動等を推進することができた。

○放課後子ども教室に要する経費（10050203） 8,189,935 円（10,946,371 円） 決算書 P314

〈国・県：988,000 円 その他：1,072,000 円 一財：6,129,935 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・県補：放課後子ども教室推進事業補助金 849,000 円
- ・県補：地域の教育支援体制等構築事業費補助金 139,000 円
- ・負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,072,000 円

（目的）

放課後や休日に、小学生を対象として子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

（内容）

宿題塾

新型コロナウイルス感染拡大防止による休校の影響により、4～6 月休塾

- ・実施校：岩井第一小学校、岩井第二小学校
- ・実施日：週 5 日、月～金（祝日、県民の日、学年末・年始休業日、夏季休業日のうち 8 月 13 日から 8 月 16 日、冬季休業日のうち 12 月 28 日から 1 月 4 日までを除く）
- ・実施場所：坂東市岩井 4638 番地 坂東宿題塾
- ・登録者数：小学 4 年～6 年 岩井第一小学校 43 名 岩井第二小学校 35 名

- ・指導員数：主任指導員 1名、指導員 9名

(効果)

新型コロナウイルス感染防止対策を図り、守られた環境の中で、子供たちがのびのびと学習することができ、健全育成を支援することができた。

○文化財保護に要する経費（10050301） 558,770 円（5,278,021 円） 決算書 P316

〈一財：558,770 円〉

(目的)

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目的とする。

(内容)

- ・無形民俗文化財保存団体補助金（計4団体）
猿島ばやし保存会、猿島ばやし保存子供会、神田ばやし保存会、逆井本村祭ばやし保存会
- ・指定文化財補助金
市指定天然記念物 長谷寺いちょう 折れ枝剪定事業
県指定天然記念物 沓掛ノ大櫓 樹勢回復事業

(効果)

文化財の修理修復事業及び団体への助成等により、有形・無形文化財の保護・保存に努め、市民の文化意識の高揚に役立てることができた。

○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 4,803,871 円（2,371,814 円） 決算書 P318

〈国・県：3,707,000 円 一財：1,096,871 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・県負：埋蔵文化財発掘調査負担金 3,707,000 円

(目的)

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘調査・踏査を行う。

(内容)

遺跡試掘調査

- ・民間宅地開発等に伴う試掘調査・踏査 11件

遺跡発掘調査

- ・畑地帯総合整備事業富田地区に伴う発掘調査

(効果)

民間宅地開発等に伴う試掘調査・踏査を行い歴史的遺産である埋蔵文化財を保護した。
発掘調査を行い歴史的遺産である埋蔵文化財を記録保存した。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 22,170,033 円（488,850,852 円） 決算書 P318

〈その他：1,683,350 円 一財：20,486,683 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・使用料：行政財産使用料 1,366,089 円
- ・使用料：公民館使用料 146,575 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 25,456 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 30 円
- ・諸収入：災害共済保険金受入金 145,200 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、岩井公民館施設の適切な維持管理と利用の促進を図る。

(内容)

- ・ 需用費 6,856,482 円
消耗品費 382,663 円、燃料費 39,061 円、食糧費 4,000 円、光熱水費 6,217,028 円、修繕料 213,730 円
- ・ 役務費 412,890 円
通信運搬費 185,390 円、手数料 38,500 円、保険料 189,000 円
- ・ 委託料 14,599,713 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
公民館清掃業務委託料	2,508,000	日常清掃・定期清掃年 4 回・窓ガラス・カーペット・換気扇清掃
自動ドア保守点検委託料	66,000	年 2 回
放送設備保守点検委託料	203,500	年 2 回
花壇管理委託料	359,700	年 2 回
特殊建築物定期報告調査委託料	990,000	
市公共施設管理公社委託料	7,583,000	施設の維持管理
公民館管理委託料	2,889,513	夜間管理 260 日、昼間管理 54 日

- ・ 使用料及び賃借料 300,948 円

(効果)

岩井公民館施設の適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。

○岩井公民館活動に要する経費 (10050502) 41,574 円 (1,433,459 円) 決算書 P320

〈一財：41,574 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、岩井公民館まつりを支援し、生涯学習活動を促進する。

(内容)

- ・ 需用費 14,674 円
消耗品費 14,674 円
- ・ 役務費 18,900 円
通信運搬費 18,900 円
- ・ 負担金補助及び交付金 8,000 円

(効果)

コロナ禍により、市民講座（全 16 講座）及び第 34 回岩井公民館まつりが中止となり、臨時休館や利用制限など、公民館活動の縮小が余儀なくされたが、開館中は、感染症拡大予防ガイドラインを策定し、感染防止対策を徹底することで、安心安全に市民文化活動の機会を提供することができた。

○猿島公民館運営に要する経費 (10050503) 20,196,520 円 (10,362,795 円) 決算書 P320

〈国・県：2,750,000 円 その他：84,080 円 一財：17,362,440 円〉

*特定財源積算根拠

- ・ 国補：社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業） 2,750,000 円
- ・ 使用料：行政財産使用料 24,000 円
- ・ 使用料：公民館使用料 58,300 円

・諸収入：電子コピー複写サービス料

1,780 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、猿島公民館施設の適切な維持管理と、館内外の環境を整え快適な利用の促進を図る。

(内容)

・報酬 1,533,483 円

・需用費 5,569,700 円

消耗品費 332,835 円、燃料費 42,205 円、印刷製本費 49,500 円、光熱水費 3,793,337 円、修繕料 1,351,823 円

・役務費 110,000 円

・委託料 11,057,288 円

(単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
庭木等管理委託料	657,800	植木芝管理 495,000 高圧線にかかる枝おろし 162,800
公民館屋上点検業務委託料	33,000	年 1 回
特殊建築物定期報告調査委託業務	506,000	特殊建築物報告調査委託
耐震補強工事実施設計委託料	8,250,000	猿島公民館耐震補強工事実施計画委託
外壁材アスベスト分析調査委託	55,000	アスベスト含有検査委託
公民館管理委託料	1,456,488	夜間管理 260 日、昼間管理 54 日
車いす用リフト保守点検委託料	99,000	年 1 回

・使用料及び賃借料 402,367 円

・工事請負費 1,287,000 円

電灯電力盤改修工事 1,287,000 円

(効果)

猿島公民館施設の適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。

○猿島公民館活動に要する経費（10050504） 201,600 円（1,178,238 円） 決算書 P322

〈一財：201,600 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、さしま公民館まつりを支援し、生涯学習活動を促進する。

(内容)

・役務費 201,600 円

通信運搬費 12,600 円、保険料 189,000 円

(効果)

コロナ禍により、市民講座（全 16 講座）及び第 15 回さしま公民館まつりが中止となり、臨時休館や利用制限など、公民館活動の縮小が余儀なくされたが、開館中は、感染症拡大予防ガイドラインを策定し、感染防止対策を徹底することで、安心安全に市民文化活動の機会を提供することができた。

○分館運営に要する経費（10050505） 12,205,289 円（11,833,892 円） 決算書 P322

〈その他：81,286 円 一財：12,124,003 円〉

*特定財源積算根拠

・使用料：行政財産使用料 72,475 円

・諸収入：電子コピー複写サービス料 3,500 円

・諸収入：電気売払収入 5,311 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、神大実分館施設の適切な維持管理と利用の促進を図る。

(内容)

- ・報酬：会計年度任用職員 2,738,925 円
- ・職員手当：任用職員期末手当 374,448 円
- ・報償費：分館長報償金 650,000 円
- ・報償費：分館主事報償金 2,592,000 円
- ・需用費 2,133,387 円
消耗品費 193,299 円、燃料費 282,535 円、食糧費 3,240 円、光熱水費 895,313 円、修繕料 759,000 円
- ・役務費 398,617 円
通信運搬費 201,617 円、手数料 8,000 円、保険料 189,000 円
- ・委託料 2,687,395 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
神大実分館施設管理業務委託料	1,849,059	夜間管理 260 日、昼間管理 95 日
自動ドア保守点検委託料	66,000	年 2 回
分館清掃業務委託料	418,000	定期清掃年 6 回、窓ガラス
分館警備業務委託料	316,800	26,400 円×12 月
除草庭木管理委託料	37,536	

- ・使用料及び賃借料 69,517 円
- ・工事請負費 462,000 円
神大実分館防犯カメラ設置工事 462,000 円
- ・備品購入費 99,000 円

(効果)

神大実分館施設の適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。
また、防犯カメラ設置により、安心安全な活動環境を整えることができた。

○分館活動に要する経費（10050506） 900,060 円（3,185,144 円） 決算書 P324

〈一財：900,060 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設し、また、地域づくりのために活動している地域の分館組織に対し助成等を行う。

(内容)

- ・報償費 2,160 円
- ・役務費 18,900 円（通信運搬費）
- ・負担金補助及び交付金 879,000 円（分館補助金）

(効果)

神大実分館においては、コロナ禍により、市民講座（全 17 講座）が中止となり、臨時休館や利用制限など、分館活動の縮小が余儀なくされたが、開館中は、感染症拡大予防ガイドラインを策定し、感染防止対策を徹底することで、安心安全に市民文化活動の機会を提供することができた。

○コミュニティセンター運営に要する経費（10050601） 10,322,503 円（5,437,017 円）

決算書 P326

〈その他：130,480 円 一財：10,192,023 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 120,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 10,480 円

(目的)

市の文化体育の普及振興及び市民の福祉の増進を図り、潤い及び活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与するため、既存施設の積極的な活用を図るとともに、施設の整備や備品の充実を図る。また、センターの環境整備に努める。

(内容)

①コミュニティセンター施設の整備と利用の促進

②各コミュニティセンターの環境整備

③地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。

- ・需用費 1,862,547 円
消耗品費 50,686 円、燃料費 60,890 円、光熱水費 1,562,636 円、修繕料 188,335 円
- ・役務費 262,316 円
通信運搬費 219,816 円、手数料 42,500 円
- ・委託料 914,700 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
昇降機設備保守点検委託料	643,720	新町コミセン
清掃業務委託料	188,100	
自動ドア保守点検委託料	33,000	蓮打コミセン
除草庭木管理委託料	49,880	

- ・使用料及び賃借料 1,111,940 円
- ・工事請負費 6,171,000 円
七郷コミュニティセンター防犯カメラ設置工事 671,000 円
新町コミュニティセンターエレベーター改修工事 5,500,000 円

(効果)

各コミュニティセンターの適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。また、七郷コミュニティセンターでは、防犯カメラ設置により安心安全な活動環境の整備を、新町コミュニティセンターでは、エレベーター改修工事により利便性の向上を図ることができた。

○逆井城跡公園管理に要する経費（10050701） 7,167,643 円（9,179,187 円） 決算書 P326

〈その他：25,922 円 一財：7,141,721 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・諸収入：電気使用料受入金 25,922 円

(目的)

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維持管理をする。

(内容)

- ・需用費 1,514,140 円
消耗品費 16,161 円、燃料費 59,832 円、光熱水費 427,695 円、修繕料 1,010,452 円
- ・役務費 105,154 円
通信運搬費 43,586 円、手数料 61,568 円

・委託料 5,548,349 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
施設管理業務委託料	5,010,449	庭園内樹木刈込、樹木消毒・剪定、トイレ清掃 除草作業、開閉業務、公園内外の巡回警備等
警備業務委託料	224,400	機械警備
樹木伐採委託料	225,500	樹木伐採
遊具点検委託料	88,000	遊具点検

(効果)

計画的な施設の修繕や、管理業務委託による日常的な維持管理の充実により、園内を安全で良好な状態に保つことができた。

[教育委員会 スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費 (10060301) 3,647,518 円 (13,473,581 円) 決算書 P348

〈一財：3,647,518 円〉

(目的)

小中学校体育連盟の活動に対して、負担金及び補助金を交付し小中学生の体力とスポーツ精神を養うことを目的とする。

(内容)

小中学校体育連盟において、各種競技の交流試合及び代替大会や市内中学校新人総合体育大会の開催及び県西・県大会等への参加助成を行った。

- ・小中学校体育連盟補助金 2,288,038 円
- ・スポーツ振興補助金 1,045,005 円

(効果)

小中学生の競技力及び体力向上に取り組み、スポーツを通して小中学生の模範意識の高揚と奉仕の精神を図ることができた。

○社会体育振興に要する経費 (10060302) 4,551,219 円 (21,460,163 円) 決算書 P348

〈一財：4,551,219 円〉

(目的)

市民の健康増進と体力の向上を図るとともに、生涯スポーツ推進に寄与し、誰もが手軽に始められるスポーツ活動及び日頃の練習成果を発揮できる機会の提供を与えることを目的とする。

(内容)

坂東市体育協会及び各競技部において、近隣大会や市内交流試合を開催した。

- ・各種スポーツ大会の開催
- ・坂東市体育協会補助金 1,792,000 円
- ・地区スポーツクラブ補助金 86,250 円
- ・スポーツ少年団育成補助金 303,500 円

(効果)

スポーツ交流大会等を開催し、市民の体力づくり及び健康増進に役立てることができた。

○屋内体育施設運営に要する経費 (10060401) 14,628,377 円 (148,040,482 円) 決算書 P350

〈その他：3,168,233 円 一財：11,460,144 円〉

*特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 77,483 円
- ・使用料：体育館使用料 3,003,150 円

・使用料：武道館使用料 87,600 円

(目的)

雨天時でも使用できる屋内体育施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）を安全に安心して使用できるよう施設を整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

・需用費 3,792,577 円（消耗品費 181,733 円、燃料費 824,881 円、光熱水費 1,381,295 円
修繕料 1,404,668 円）

・役務費 322,662 円（通信運搬費 306,162 円、手数料 16,500 円）

・委託料 9,855,704 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
放送設備保守点検委託	182,600	総合体育館放送設備保守点検
清掃業務委託	3,937,845	総合体育館・猿島体育館等 日常清掃及び定期清掃
樹木管理委託	261,059	猿島体育館等 周辺樹木管理
体育施設管理委託	5,236,600	総合体育館・猿島体育館等 体育施設管理
空調設備保守点検委託	237,600	総合体育館・猿島体育館 空調設備保守点検 年 2 回

・使用料及び賃借料 657,434 円 (単位：円)

事 業 名	使 用 料	内 容
リースマット等使用料	642,889	総合体育館・猿島体育館・猿島武道館
NHK 放送受信料	14,545	放送受信料

(効果)

体育館・武道館の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

○屋外体育施設運営に要する経費（10060402） 23,171,788 円（29,404,321 円） 決算書 P352

〈その他：4,066,400 円 一財：19,105,388 円〉

*特定財源積算根拠

・使用料：行政財産使用料 240,000 円
 ・使用料：野球場使用料 679,800 円
 ・使用料：テニスコート使用料 1,495,450 円
 ・使用料：運動公園使用料 15,400 円
 ・使用料：緑のスポーツ広場使用料 658,900 円
 ・使用料：グラウンドゴルフ場使用料 976,850 円

(目的)

屋外体育施設（運動公園、野球場、テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場）を安全に安心して使用できるよう施設を整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

・需用費 9,163,277 円（消耗品費 180,528 円、燃料費 38,880 円、光熱水費 7,566,785 円
修繕料 1,377,084 円）

・役務費 213,450 円（広告料 13,200 円、手数料 200,250 円）

・委託料 6,841,063 円

(単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
放送設備保守点検委託	180,400	岩井球場 放送設備保守点検 年2回
清掃業務委託	558,238	岩井球場・猿島球場 日常及び定期清掃
樹木管理委託	4,115,440	猿島球場・生子運動公園 沓掛球場・内野山運動公園 芝・除草等
夜間照明施設保守点検委託	156,750	猿島球場 夜間照明施設保守点検
グラウンドゴルフ場管理委託	1,577,235	坂東市グラウンドゴルフ場 管理委託
岩井球場得点操作盤保守点検委託	253,000	岩井球場 得点操作盤保守点検

・使用料及び賃借料 4,517,198 円

(単位：円)

事 業 名	使 用 料	内 容
土地借上料	3,995,798	坂東市グラウンドゴルフ場 猿島球場
仮設トイレ借上料	521,400	坂東市グラウンドゴルフ場

・工事請負費 2,310,000 円

(単位：円)

工 事 名	工事請負費	内 容
岩井球場内野整備工事	2,310,000	岩井球場 内野グラウンド整備工事

・原材料費 126,800 円 (川砂購入費)

(効果)

屋外体育施設の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

[教育委員会 指導課 所管]

○教育指導充実に要する経費 (10010302) 53,489,872 円 (29,516,573 円) 決算書 P284

[教育委員会 学校教育課 所管 481,768 円含む]

〈国・県：2,480,387 円 一財：51,009,485 円〉

＊特定財源積算根拠

・県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金	1,716,000 円
・県補：理科教育設備整備費等補助金	456,000 円
・県委：学びの広場サポートプラン事業委託金	166,130 円
・県委：オリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金	92,257 円
・県委：幼児教育に関する実践的調査研究事業委託金	50,000 円

① 教科書関連事業 45,667,808 円 (1,487,196 円)

(目的)

- ・小中学校の児童生徒の教育指導に必要な教師用教科書並びに指導書を整え、教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

- ・主な事業経費は、おおむね4年に一度の教科書採択替えによる教師用教科書及び指導書等の購入で、教科指導の充実を図る。令和2年度は、小学校の新学習指導要領全面実施に伴い、全教科一式、中学校は不足分を購入した。

(効果)

- ・教師用教科書は、児童生徒と同じものを使い、教科指導上の効果があがった。
- ・指導書に記載されている、それぞれの分野における様々な解説や用語集、ワークシート等を活用することで、教科の学習をより深く児童生徒に理解させることができた。
- ・指導書を活用することで、授業中の児童生徒への学習支援を、より効果的に進めることもできた。
- ・教師が教科書、指導書を有効に活用し、児童生徒一人一人にあった個に応じた学習を進め、確かな学力を身に付けさせることができた。

② 原子力・エネルギー教育支援事業 1,716,000 円 (1,695,600 円)

(目的)

- ・教材・教具等の活用によって、児童の原子力及びエネルギーに関する基礎知識を普及させることを目的とする。

(内容)

- ・プログラミング教材等を活用してのエネルギーについての学習

(効果)

- ・プログラミング教材を活用し、効率的な電気の利用について考えることに通して、エネルギーに対する児童の理解を深めることができた。

③ 学びの広場サポートプラン事業 166,130 円 (404,500 円)

(目的)

- ・小学校4・5年生を対象として、算数の内容を系統的にまとめた学習教材(県作成)を使用し、補足的な学習の場を充実することにより四則計算等の知識・技能の定着を図ることを目的とする。
- ・中学校1・2年生を対象として、基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材(県作成)等を活用し一人ひとりの基礎学力の定着を図ることを目的とする。

(内容)

- ・サポーター派遣の希望のあった小学校第4・5学年の学級に「学びの広場サポーター」を一人ずつ派遣して、教員と共に児童の学習を支援する。学習内容は、小学校第1学年から該当学年1学期までの計算問題等で、県作成の学習教材を活用して行う。
- ・サポーター派遣の希望のあった中学校に対して、1・2年生の学級に「学びの広場サポーター」を一人ずつ派遣し、教員と共に生徒の学習を支援する。学習内容は、県が作成した基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材を活用する。

(効果)

- ・個別指導が充実し、自分のつまずきに気付いたり、既習内容を思い出したりしながら、少しずつステップアップすることができた。
- ・苦手な問題を繰り返し解くことによって、正答率が上がり、計算力の向上が見られた。
- ・サポーターの児童生徒に対する積極的な関わりにより、課題に意欲的に取り組むようになった。また、課題を解決していく中で、課題の達成感や今後の向上心につなげることができた。

○外国語指導助手配置に要する経費(10010306) 47,190,000 円 (47,153,400 円) 決算書 P288
(一財: 47,190,000 円)

(目的)

- ・小学校における外国語活動及び外国語科の充実に努めるとともに、外国語学習に対する興味・

関心を高め外国人との交流を通してコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。

- ・中学校における英語教育の充実に努めるとともに、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する。
- ・小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、外国語指導助手が授業に参加することにより、国際理解教育や人権教育の充実に努めることを目的とする。

(内容)

- ・小学校13校に対し9名配置する。
 - ア 学習指導要領に基づく、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案、環境整備の援助をする。
 - イ 小学校における外国語活動で、歌や、チャンツ、ゲーム、スモールトークなど、英語の楽しさが味わえるような活動をする。
 - ウ 学校の主催する秋祭り、運動会、卒業式等へ参加する。
 - エ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
 - オ 小学校教職員に対する研修を行う。
- ・中学校4校に対し4名を配置する。
 - ア 学習指導要領に基づく年間指導計画、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案をする。
 - イ 中学校における英語の授業のウォーミングアップ、導入、ドリル、コミュニケーション活動、日本人教師とのインタラクションなどを工夫して行う。
 - ウ 中学校における英語教育で使用する教材研究と教材作成及び教材の提供をする。
 - エ 学校の主催する文化祭、体育祭、卒業式等へ参加する。
 - オ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
 - カ プレゼンテーションフォーラム、スピーチコンテスト参加生徒の練習を補助する。
 - キ 中学校教職員に対する研修を行う。
 - ク 幼稚園、認定こども園へ訪問し、園児とのふれあいをを行う。

(効果)

- ・小学生から、ALTと自然にコミュニケーションを図ることができるため、中学校英語教育との接続が図れている。
- ・外国人と接することにより、自分と異なる文化や考えを尊重する心が育ち、国際理解教育の充実に努めている。
- ・ALTとJTE合同の研修を行うことで、より効果的なティームティーチングにつながっている。
- ・休校期間中は、ホームページで学習動画や音声教材を配信するなど、児童生徒の学習支援を行った。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費 (10010307) 4,162,000 円 (4,170,000 円)

決算書 P288

〈一財：4,162,000 円〉

(目的)

- ・学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図る。

(内容)

- ・指導課内に学校図書館支援センターを設置する。
- ・各校に1名、学校図書館協力員を配置する。
 - ア 学校図書館担当教諭の指導のもと、学校図書の整備や学校図書館環境の充実に努める。

- イ 読み聞かせや図書紹介など、学校図書館を活用した学習活動への協力を行う。
- ・支援スタッフによる巡回指導を行う。
- ア 学校図書館支援センター事務局との連携のもと、各校の学校図書館担当教諭、協力員への指導助言を行う。

(効果)

- ・全ての小・中学校に学校図書館協力員を配置するとともに、協力員をサポートする巡回指導員として支援スタッフを派遣することで、学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図ることができた。

〇ＴＴ特別配置事業に要する経費（10010309） 18,933,991 円（15,143,278 円） 決算書 P288
 〈一財：18,933,991 円〉

(目的)

- ・県及び国の加配措置のない小中学校、並びに複式学級のある学校に対して、ＴＴ非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図ることを目的とする。

(内容)

- ・加配措置のない小規模校（七重小、弓馬田小、飯島小、神大実小、中川小、長須小、生子菅小）並びに複式学級のある学校（内野山小）に対し、ＴＴ非常勤講師を派遣する。また、学力向上に課題のある学校に対し、必要に応じてＴＴ非常勤講師を派遣する。

(効果)

- ・該当校において、児童一人一人にきめ細かな学習指導を実施することができた。

[教育委員会 市民音楽ホール 所管]

〇市民音楽ホール運営に要する経費（10050901） 146,389,501 円（173,759,225 円）
決算書 P332

〈国・県：99,484,000 円 その他：1,842,413 円 一財：45,063,088 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	89,228,000 円
・国補：文化芸術振興補助金	10,256,000 円
・使用料：音楽ホール使用料	1,790,116 円
・諸収入：電気使用料受入金	49,105 円
・諸収入：水道使用料受入金	2,992 円
・諸収入：電子コピー複写サービス料	200 円

(目的)

本市における芸術・文化活動の拠点として、優れた音響を誇る音楽ホールで、施設の長所を生かした個性ある事業の展開を図るために、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供し、市民の文化意識の高揚と心豊かな市民生活に寄与する。

(内容)

・音楽ホール利用可能日数	199 日	使用日数	81 日	稼働率	41%
・需用費	11,980,210 円				
消耗品費	664,502 円	燃料費	559,340 円	食糧費	3,240 円
印刷製本費	30,800 円	光熱水費	9,038,965 円	修繕料	1,683,363 円
・役務費	550,093 円				

・委託料 29,577,477 円

(単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
清掃業務委託	5,893,437	日常清掃(毎日)・定期清掃(年8回)
施設設備管理業務委託	7,260,000	施設管理(年12回)
市公共施設管理公社委託	1,459,000	芝・樹木の管理(年間)
舞台保守管理業務委託	5,170,000	吊物(年4回)音響(年2回) 照明設備の保守(年1回)
自動ドア・エレベーター 保守管理業務委託	446,600	自動ドア(年4回) エレベーター(年12回)
ピアノ保守管理業務委託	471,240	ピアノ5台(年1回)
施設広報作成業務委託	699,600	「森からの手紙」(年4回)全戸配布
施設監視カメラシステム 保守管理業務委託	275,000	監視カメラ・モニター機器(年2回)
雑草除去委託	429,000	山林の除草、下草と古木伐採(年1回)
樹木管理委託	48,600	アトリウム及び山林樹木の枝剪定
防火設備点検委託	440,000	防火シャッター・ドレンチャー設備点検 (年1回)
特殊建築物定期報告調査委託	957,000	特殊建築物調査(3年に1回)
空調設備改修工事修正設計委託	2,728,000	空調設備改修工事修正設計
空調設備改修工事監理委託	3,300,000	空調設備改修工事監理

・使用料及び賃借料 2,633,961 円

電算機器使用料 31,482 円

土地借上料(3件分) 2,095,679 円

放送受信料 37,980 円

リースマット使用料 468,820 円

・工事請負費 101,200,000 円

空調設備改修工事費 101,200,000 円

・備品購入費 368,500 円

施設用備品購入費 368,500 円

・負担金補助及び交付金 43,000 円

公立文化施設協議会負担金 43,000 円

文化芸術事業等を実施し、市民文化の向上及び振興を図るとともに、豊かな市民文化の創造に寄与することを目的に年10本の自主事業を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全事業を中止、翌年度へ延期した。

[教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費(10050802) 16,522,651 円(10,572,254 円) 決算書 P328

〈その他：9,130 円 一財：16,513,521 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：電子コピー複写サービス料 4,930 円

・諸収入：図書館利用カード再発行手数料 4,200 円

(目的)

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

◎利用状況

(1) 貸出数及びサービス件数

	開館 日数	貸出 点数	貸出 者数	予約 点数	レファレンス サービス	複写 枚数	WEB 貸出 延長	WEB 予約 点数
4月	7	4,900	695	34	28	127	104	106
5月	5	2,915	522	110	0	0	51	249
6月	24	7,823	1,921	117	66	28	246	366
7月	27	8,289	2,376	150	130	115	238	325
8月	26	22,846	3,333	142	164	105	282	424
9月	0	85	30	3	0	0	150	149
10月	0	566	37	9	0	0	160	178
11月	0	33	1	5	0	0	181	193
12月	0	6	5	4	0	0	147	196
1月	23	1,864	525	182	9	36	211	580
2月	21	932	313	162	0	0	138	622
3月	25	4,431	1,216	173	29	82	236	510
合計	158	54,690	10,974	1,091	426	493	2,144	3,898
1日平均		346	69	7	3	3	6	11

◎図書館の催し物

(1) おはなし会

- ・毎週土曜日開催（幼児・児童対象） 中止
- ・毎週水曜日開催（乳幼児・保護者対象） 中止
- (2) 絵本の世界を楽しむ会（幼児・児童対象） 中止
- (3) こども映画会（幼児・児童対象） 中止
- (4) 図書館探検隊（児童対象） 中止
- (5) 人形劇（幼児・児童対象） 中止
- (6) きせつのおりがみ会（幼児・児童対象） 中止
- (7) 朗読おはなしの森（一般対象） 中止
- (8) おひろめBOOKS（一般対象） 中止
- (9) ブックスタート（猿島図書館共同事業） 12回 279人参加
- (10) 夏休み読書マラソン（猿島図書館共同事業） 中止
- (11) 出張おはなし会（保育所・幼稚園・小学校対象） 中止

(効果)

空調設備改修工事及び新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館が続く、各種催し物は中止となってしまったが、休館中はインターネットからの検索や予約を活用した図書館資料貸し出しの利用へとつなげることができた。また、電話やFAXでも対応するなど市民のニーズに応えた。ブックスタート事業では、ボランティアの読み聞かせはできなかったが、乳児期からの読書の楽しさや絵本を介しての親子のふれあいを認識してもらい、乳幼児の健全な育成を支援することができた。

○岩井図書館資料に要する経費（10050803） 5,791,446円（7,032,676円） 決算書 P330

〈一財：5,791,446円〉

(目的)

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社

会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

(内容)

図書館資料購入点数及び蔵書点数

(単位：点)

	購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）	2,257	132,897
視聴覚資料 DVD	46	1,187
〃 ビデオ	0	1,209
〃 CD	46	5,818
計	2,349	141,111

雑誌 62 誌

新聞 8 紙

(効果)

幅広い分野の資料を様々な媒体で収集するとともに、市民の要求に応じた資料を収集することで情報の提供が図れた。

○猿島図書館運営に要する経費（10050804） 6,427,959 円（1,226,342 円） 決算書 P330

〈その他：3,200 円 一財：6,424,759 円〉

*特定財源積算根拠

・諸収入：図書館利用カード再発行手数料 3,200 円

(目的)

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

◎利用状況

(1)貸出数及びサービス件数

	開館日数	貸出点数	貸出者数	予約点数	レファレンスサービス	複写枚数
4 月	7	1,967	423	17	18	5
5 月	6	1,343	399	192	8	0
6 月	25	4,034	1,143	132	70	8
7 月	27	4,812	1,342	77	60	23
8 月	26	6,087	1,707	121	87	17
9 月	26	7,914	1,952	167	106	42
10 月	27	7,766	2,096	162	82	64
11 月	24	7,594	2,023	144	93	161
12 月	24	6,230	1,236	173	70	0
1 月	24	2,639	546	278	55	0
2 月	22	1,452	477	543	82	5
3 月	26	2,883	830	184	60	5
合計	264	54,721	14,174	2,190	791	330
1 日平均		207	54	8	3	1

◎図書館の催し物

(1) おはなし会

・毎週土曜日開催（幼児・児童対象）

中止

- ・毎週木曜日開催（乳幼児対象） 中止
- ・特別企画 中止
- (2) 名作映画会 中止
- (3) 図書館来館・見学（小学校等） 3 件

〔効果〕

新型コロナウイルス感染症の影響により各種催し物の中止や臨時休館を余儀なくされたが、インターネット検索や予約を活用した図書館資料の利用へとつなげることができた。中学生の職場体験や高校生のインターンシップの受け入れはなかったが、小学校へ学級文庫や授業用の資料として団体貸出などを行い、図書館活動に対しての理解を深め、読書環境の向上につながった。

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 5,943,028 円（6,006,321 円） 決算書 P332

〈一財：5,943,028 円〉

〔目的〕

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

〔内容〕

図書館資料購入点数及び蔵書点数 (単位：点)

	購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）	2,493	111,177
視聴覚資料 DVD	36	940
〃 ビデオ	0	2,056
〃 CD	16	4,075
計	2,545	118,248

雑誌購入 86 誌

新聞購入 9 紙

〔効果〕

利用者が求める図書資料の提供が図れた。基本的図書に重点をおいて購入し、資料の重複購入がないよう各図書館の特徴を生かしながら資料整備をすすめることができた。また、資料館の企画と合わせた資料を収集・提供するなど、坂東郷土館ミュージアムとして利用者へのサービスの相乗効果を得ることができた。

〔教育委員会 資料館 所管〕

○坂東郷土館ミュージアム管理に要する経費（10051001） 58,805,382 円（24,568,467 円）

決算書 P336

〈国・県：35,394,000 円 その他：90,400 円 一財：23,320,982 円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 25,384,000 円
- ・国補：文化芸術振興費補助金 10,010,000 円
- ・使用料：行政財産使用料 84,100 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 4,290 円
- ・諸収入：公衆電話使用料 2,010 円

〔目的〕

利用者に安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

(内容)

資料館と図書館を併せたミューズ全体の施設維持管理費

・需用費 8,815,867 円

・役務費 34,361 円

・委託料 7,292,124 円

(単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
天体望遠鏡保守点検委託	308,000	本体・光学系統の定期検査調整
天体観測ドーム清掃委託	215,600	駆動部清掃点検・調整等
清掃業務委託	2,187,324	日常清掃、前庭・池清掃等
自動ドア保守点検委託	184,800	定期点検調整
樹木等管理委託	517,000	剪定、草刈り、薬剤散布
樹木伐採委託	97,600	倒木処理等
エレベーター保守点検委託	976,800	点検調整、遠隔監視
特定建築物環境衛生管理委託	440,000	空気環境測定、害虫駆除
空調等自動制御装置保守点検委託	660,000	中央監視自動制御機器点検調整
池ろ過装置保守点検委託	66,000	
空調設備改修工事監理委託料	1,639,000	改修工事監理

・使用料及び賃借料 918,030 円

(単位：円)

リースマット等使用料	378,378	マット・モップ、消臭機器
防犯カメラシステム使用料	518,400	
印刷機使用料	21,252	

・工事請負費 41,745,000 円

空調設備改修工事（冷温水発生機）

(効果)

施設・設備の適正な管理に努めることによって、利用者の安全性、快適性が確保できた。

○資料館運営に要する経費（10051002） 6,177,242 円（6,899,007 円） 決算書 P338

〈一財：6,177,242 円〉

(目的)

郷土の歴史や文化、芸術作品に触れる機会を提供するなど、身近に文化的環境を用意することで、住民の文化意識の向上を図り、郷土への理解と関心を高める。

(内容)

◇企画展示

(1)企画展「飯沼廻りの天神信仰」

令和2年2月22日(土)～7月5日(日)

※新型コロナウイルス対策による休館及び5月17日(日)から会期延長

飯沼耕地の周囲に分布する天満宮・天神社や地域にのこる伝統行事、伝承を展示し、坂東市周辺地域の天神信仰を紹介した。

(2)企画展「銅版画に魅せられて 金子哲男遺作展」

7月18日(土)～9月22日(火・祝)

教職に精励され、後に猿島町史編さんや文化財保護等郷土の文化継承活動にも尽力された故金子哲男氏を偲び、表現力豊かな銅版画作品を中心に、氏の創作活動の一端を紹介した。

(3)企画展「幕末維新期の郷土史話」

10月17日(土)～令和3年3月21日(日)

※新型コロナウイルス対策による休館及び1月31日(日)から会期延長

岩井の地で命を散らした尊攘志士たち、官軍と旧幕府軍が戦った岩井戊辰戦争、西南戦争に従軍した若者たちをとりあげ、幕末から明治初期に起きた郷土関連の出来事を紹介した。

◇ロビー展示

「地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」

7月23日(木・祝)～9月6日(日)

「地球環境世界児童画コンテスト」優秀作品から各国の子どもたちの絵を展示した。

◇所蔵美術品展示

二世五姓田芳柳をはじめ横山大観、小川芋銭、木村武山などの郷土ゆかりの作家の日本画・洋画・版画などの作品を展示した。

7月18日(土)～9月22日(火・祝)「郷土館ミュージズ美術品展」

10月17日(土)～令和3年3月21日(日)「郷土館ミュージズ美術品展」

◇所蔵資料の貸出し等

(1)取手市埋蔵文化財センター(仮称)『取手市史 追補版』

「平将門坐像」写真データ、「藤白川合戦之図」錦絵写真データ貸出し

(2)間中綾子氏 記念誌「ハーモニカ道ひとすじ八十年 ～言語障害を乗り越えて」

平成27年度企画展「坂東市が生んだ二人の音楽家 ～作曲家・吉原規とハーモニカの名手・間中勘～」展示図録編集データ貸出し

(3)株式会社メディア・バスターズ NHK総合テレビ「ネーミングバラエティ 日本人のおなまえっ！」

錦絵「前太平記文巻川合戦」「平親王将門」「田原藤太秀郷」画像データ貸出し

(4)慈愍山 観音寺 観音寺ホームページ案内資料

「平将門坐像」の画像データ貸出し

(5)株式会社アフロ 教育事業部 小学生対象教材

飯沼新田航空写真 画像データ貸出し

(6)特定非営利活動法人NEWSつくば ウェブサイト内記事『霞月楼コレクション』

門井掬水「黒胡蝶」画像データ貸出し

(7)岡正己氏 国王神社パンフレット

平将門関連資料写真(錦絵等)13点画像データ貸出し

(8)NHK大阪拠点放送局 NHK総合テレビ「歴史秘話ヒストリア みんな大好き! 国宝鳥獣戯画」

錦絵「江戸の花名勝会 神田明神」画像データ貸出し

(9)常総市 常総市政15周年記念動画

飯沼新田三拾壺箇村境絵図画像データ貸出し

(10)株式会社天夢人 『週刊日本刀』第74号(デアゴスティーニ・ジャパン刊)

錦絵「前太平記文巻川合戦」画像データ貸出し

◇天体観望

(1)天体講座(12回予定)

(2)太陽観望

新型コロナウイルス対策のため中止となった。

◇ミュージズまつり

新型コロナウイルス対策のため中止となった。

(効果)

コロナ禍による休館措置やスケジュール変更となったが、各分野からの協力、資料提供を得て展覧会を開催し、地域の知られざる歴史の紹介や芸術文化に親しむ機会を提供することができた。展示内容を編集して刊行した図録等も好評であった。

また所蔵資料等に定評があり、画像データの提供や研究者への協力依頼があった。

中止となった天体講座にかわり、当館望遠鏡を使用してタイムリーな天体現象の記録を行い市ホームページにて公開するとともに、以後も活用できる、天文・宇宙への興味・関心の高揚のための資料とした。